

「第12回 ENEOS環境ボランティアリーダー研修(中級編)」の実施について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、6月9日(土)～10日(日)の2日間、山梨県清里高原において2007年度第2回目(通算12回目)の「ENEOS環境ボランティアリーダー研修(中級編)」を実施しますのでお知らせいたします。

「ENEOS環境ボランティアリーダー研修」は、社員ボランティアが、全国の製油所周辺地域に設置した「ENEOSの森※」の森林保全を実践できる知識と経験を養い、自主的に自然保護活動に取り組む意識を高めることを目的としています。本研修は2005年度の開始から今回で12回目となり、これまでに、のべ185名が受講しています。

今回の研修では、“初級編”で環境・自然保護や森林ボランティア活動の基礎を学んだ社員を対象とし、実際の森林保全活動を計画、実践するために必要な知識とスキルを習得する“中級編”を実施します。研修の内容としては、八ヶ岳山麓の広大な高原に広がる森で、「森林の生態」、「森林保全の意味・意義」などを実習や講義を通して学ぶとともに、森林保全計画の立案に欠かせない「毎木調査」(森林の状態を客観的に調べる作業)など、野外を中心とした活動的なプログラムとなっています。

これまでの参加者からは、「職場近隣のENEOSの森での保全活動に積極的にかかわりたい」、「この研修で得たものを、周囲の人たちにも伝えたい」などの感想がよせられており、今回も、社員の環境意識を大いに啓発することが期待されます。当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し、人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」を掲げ、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も、本活動をはじめとし、日比谷公園の花壇整備ボランティアの実施、「東京グリーンシップアクション」への参加による里山保全など、さまざまな環境貢献活動を継続的に実施してまいります。

※「ENEOSの森」とは、地方自治体または社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。2005年度から活動を開始し、全国6カ所の製油所周辺地域(北海道、宮城県、神奈川県、奈良県、岡山県、山口県)に開所しており、当社社員や家族などを中心としたボランティアが植樹、間伐、枝打ち、下草刈作業等の森林保全を通じた環境・自然保護活動を行っています。これまでに、合計14回のべ1,033名がこの森の整備に取り組みました。

記

1. 開催日程: 6月9日(土)～10日(日)
2. 開催場所: 財団法人キープ協会フォレスターズキャンプ場(山梨県清里高原)
環境教育で経験の豊富な財団法人キープ協会が運営する研修施設
3. 講師: 株式会社クレアンおよび財団法人キープ協会の環境教育専門スタッフ
4. 今後の開催予定: 本年9月および11月に初級編を実施する予定
5. 過去の研修の様子(2006年9月)

以上



毎木調査の様子



毎木調査の様子